

2019 年 6 月 吉日

各位

日 本 認 知 科 学 会
第 36 回大会実行委員長 竹内勇剛
(静岡大学情報学部教授)

日本認知科学会第 36 回大会への協賛金のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は静岡大学での教育、研究へのご理解と格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、静岡大学浜松キャンパスにおいて 2019 年 9 月 5 日から 7 日までの 3 日間の日程で、日本認知科学会の第 36 回大会を開催する運びとなりました。当学会は日本における認知科学研究の中核であり（正会員数約 1,400 名）、「知」の総合的な科学を構築するための学際的な研究交流の場として 1983 年に設立されました。人工知能（AI）、心理学、言語学、脳神経科学、哲学、社会学などさまざまな背景を持つ会員が知の総合科学を目指して、国内外において活発な学際的研究活動を行なっています。大会は、この日頃の研究成果を会員らが互いに発表し議論する場として年に 1 度の割合で開催されてきました。

近年は“AI ブーム”の影響もあり「知」を創出するための産学連携の機運が高まっていますが、特にマーケティングや教育、メディア、世相など変化を伴う事象における人の思考や動機といった動的な心の働きや行動の正確な予測であったり、人と自律型ロボットや自動運転車などの高機能人工物との調和的な相互作用系の構築であったりと、「人」の高度かつ複雑な認知機能が関わる課題解決には認知科学研究から得られる知見が不可欠です。つまり、これからの技術革新と産業創成に認知科学が果たす役割は極めて高く、これらの研究から得られる多くの知見が、産業界を始め医療・福祉領域などにおいても幅広く貢献することが期待されます。

つきましては、諸事多難な折、誠に恐縮ではございますが、認知科学会ならびに当学会の大会の開催の趣旨をご理解いただき、ご協賛を賜りたく、ここにお願い申し上げます。

なお、ご協賛の内容につきましては、別紙の通りとさせていただきますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

■ 日本認知科学会 第36回大会について ■

日本認知科学会第36回大会委員長 伊東 幸宏

大会実行委員長 竹内 勇剛

プログラム委員長 森田 純哉

実行委員 西田昌史, 遠山紗矢香

日程：2019年9月5日（木）～7日（土）

場所：静岡大学 浜松キャンパス 〒432-8011 静岡県浜松市中区城北 3-5-1

後援：静岡新聞社・静岡放送，中日新聞東海本社，浜松市，浜松市教育委員会

共催：静岡大学情報学部

Web ページ：<http://www.jcss.gr.jp/meetings/JCSS2019/>

プログラム（暫定版）：

9/5（木）	・ 口頭発表（8件程度） ・ ポスター発表（75件程度） ・ オーガナイズドセッション¹（OS1～OS5）
9/6（金）	・ 口頭発表（4件程度） ・ 特別シンポジウム（深層学習時代に認知科学の歴史と価値を見つめなおす-主観を扱う科学としての認知モデリングの未来-（予定）） ・ 2019年度フェロー受賞者講演 ・ ポスター発表（75件程度） ・ 懇親会（浜松駅付近）
9/7（土）	・ 口頭発表（4件程度） ・ チュートリアル（浜松医科大学との連携セッション．生体情報の計測方法・統計処理方法等に関する話題を取り扱う予定） ・ オーガナイズドセッション（OS6～OS14）

¹ オーガナイザ（学会員）が提案したテーマに関連する発表で構成されるセッション．

各概要はwebサイトでご覧いただけます．<https://www.jcss.gr.jp/meetings/jcss2019/program.html>

■ ご協賛の内容について ■

1. 協賛金額および特典

1 口 10,000 円

名称	協賛金額	特典		
		ブース出展	広告（大）掲載	広告（小）掲載
ダイヤモンド	8 口以上	○	○	○
プラチナ	6～7 口	○	○	○
エメラルド	4～5 口	○	○	○
サファイヤ	2～3 口		○	○
ルビー	1 口			○

- ブース出展は、大会中 3 日間まで可能です。長机と電源 1 口をご用意いたします。多数のお申込をいただいた場合は先着順とさせていただきます。
- 広告（大）は B5 判サイズ 1 ページ、広告（小）は B5 判サイズ半ページのスペースを大会配布冊子に含めます。先着順での掲載を予定しておりますが、レイアウトの都合で一部前後する場合がございます。
- 広告（大・小）とは別途に、すべての協賛企業（ブランド）のロゴを大会配布冊子に掲載します。その際、協賛金の口数に応じて表示されるサイズを変えます。
- 上記表の「○」はご都合に応じて選択可能ですので、必須という意味ではございません。
- 上記の特典に加えて、協賛企業は本大会ならびに懇親会に自由にご参加いただけます（お一人 9,000 円の非会員料金が無料となります）。人数の制限も特に設けません。ただし 9/6 に実施する懇親会は事前申込が必要です（お一人 3,000 円以内を予定しています。詳細は大会 web サイトにてご案内いたします）。

2. お申し込み方法と募集期間

別紙の申込書を下記の大会実行委員会まで電子メール（内容を記述）あるいはファクシミリにてご送付いただきますようお願いいたします。あわせて、以下につきましてもお願いいたします。

- ・お申し込みいただいた口数に応じたご入金をお済ませください。
- ・企業（ブランド）のロゴデータをお送りください。

- ・広告（大・小）の掲載をご希望の場合、掲載用データ（後述）をお送りください。

送付先	電子メールアドレス	ファクシミリ番号
日本認知科学会第 36 回 大会実行委員会	<i>jc2019@jc2019.gr.jp</i>	<i>053 (478) 1456</i>

【募集期間・入金期間】 2019年6月28日（金）まで

※お手続きの都合上、ご入金や掲載用データのご送付が上記期限までに難しい場合には
ご相談ください。

日本認知科学会第36回大会（浜松）
協賛金申し込み書

協賛金の口数 (10,000 円／口) 口 円也

お申し込み日 年 月 日

ご社名 _____

ご所属 _____

ご芳名（ご担当者名）

ご連絡先 〒

Tel _____

Fax _____

E-mail _____

ご入金日（予定） 年 月 日

請求書の有無（どちらかに○） 必要 不要

必要に○の場合の請求先宛名 _____

懇親会へのご参加（どちらかに○） 有（ 名） 無

【お振込先】 みずほ銀行 浜松支店 普通 3003113
口座名義：日本認知科学会第 36 回大会実行委員会

【広告・ロゴ掲載用データ】

- ・ 冊子への印刷はモノクロとなります。
- ・ 版下は Adobe Illustrator 形式 (AI) , またはフォトショップ形式 (EPS) にてご送付をお願いいたします。難しい場合にはご相談ください。
- ・ ロゴデータの解像度は 200 以上でお願いいたします。
- ・ 広告 (大) は縦横比 $1:\sqrt{2}$, 実寸として縦 23cm, 幅 16cm 程度の刷り上がりとなります。データの解像度は 200 程度でお願いいたします。
- ・ 広告 (小) は縦横比 $\sqrt{2}:1$, 実寸として縦 11cm, 幅 16cm 程度の刷り上がりとなります。データの解像度は 200 程度でお願いいたします。

3. お問い合わせ先

〒432-8011 静岡県浜松市中区城北 3-5-1

静岡大学情報学部内

日本認知科学会第 36 回大会実行委員会 (静岡大学情報学部 助教) 遠山紗矢香

Tel/Fax 053 (478) 1456

E-mail tohyama@inf.shizuoka.ac.jp